

■明日から夏休み

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月1日(月)から学校再開となりましたが、あっという間に2か月が経ち、明日から8月18日(火)まで夏休みとなります。臨時休業の関係もあり、例年と比べ、だいぶ短い夏休みとなりますが、学習に部活動に・・・と、充実した期間にしていきたいと思えます。3年生にとって、「受験の夏は天王山」と言われる大事な時期になります。1日1日を大切に悔いの残らないように、計画的に学習を進めてください。コロナ対策だけでなく暑さ対策も忘れずに！！



■大学・短大等の指定校推薦について

7月15日(水)までに本校に届いた大学、短大の「指定校推薦一覧表」を各クラスに配付しました。昨年度までは、指定校推薦については、評定平均値が基準に達すれば、試験日に面接を受けて、余程問題がなければ、合格という流れでしたが、今年度から推薦も総合型も学力重視ということで、小論文や何らかの発表(プレゼンテーション)を課されるケースが多く見られます。以下に指定校推薦をいただいている大学と短大の名前を記しますので、確認してください。ただし、大学や短期大学名の記載があるとしても、東日本国際大学やいわき短期大学の学部・学科と重複している場合は、受験できないケースがありますので、注意してください。なお、専門学校の指定校推薦の一覧表は特に作成しませんが、確認したい場合には進路指導室に足を運んでください。



【指定校推薦枠をいただいている大学(学部・学科、評定平均値等は省略)7月30日現在】

足利大学 育英大学 石巻専修大学 茨城キリスト教大学 医療創生大学 江戸川大学 奥羽大学
神奈川工科大学 金沢学院大学 神戸医療福祉大学 川村学園女子大学 関東学院大学 共栄大学
郡山女子大学 駒沢女子大学 埼玉工業大学 相模女子大学 札幌大学 秀明大学 淑徳大学 松蔭大学
尚絅学院大学 城西大学 城西国際大学 尚美学園大学 駿河台大学 聖学院大学 聖徳大学 大正大学
拓殖大学 多摩大学 千葉科学大学 千葉工業大学 千葉商科大学 中央学院大学 つくば国際大学
帝京大学 桐蔭横浜大学 東海学院大学 東京医療学院大学 東京工芸大学 東京情報大学
東京女子体育大学 東京成徳大学 東京電機大学 東京未来大学 東北学院大学 東北工業大学
東北文化学園大学 東洋学園大学 常磐大学 新潟医療福祉大学 新潟食糧農業大学 新潟薬科大学
日本大学・工学部 日本工業大学 日本福祉大学 日本薬科大学 八戸工業大学 東日本国際大学
文教大学 文星芸術大学 別府大学 北翔大学 北洋大学 宮城学院女子大学 武蔵野学院大学
ものづくり大学 山梨英和大学 横浜美術大学 稚内北星学園大学 育英短期大学 いわき短期大学
川口短期大学 桐生大学短期大学部 郡山女子大学短期大学部 国際短期大学 埼玉女子短期大学
札幌大学女子短期大学部 佐野日本大学短期大学 上智大学短期大学部 高崎商科大学短期大学部
拓殖大学北海道短期大学 帝京短期大学 東京女子体育大学短期大学 東京立正短期大学 函館短期大学
福島学院大学短期大学部 北翔大学短期大学部

■ 就職希望者の職場見学について



就職を希望している3年生のみなさん、職場見学の申込みを就職担当者にしてもらいましたか？ まだの人は早めに申込みをしてもらい、できれば8月のお盆前までに済ませてほしいと考えています（※企業の職場見学の日程にもよります。指定日を設けている企業もあれば、随時OKという企業もあります。就職担当者に確認してもらいましょう）。今年度は採用試験が例年よりも1か月後ろ倒しの形になり、10月16日（金）が解禁日になりましたので、9月上旬ごろまで職場見学を受け付けていただける可能性があります。早め早めの対応をお勧めします。なお、複数応募（1人2社まで受験可能）については、11月1日（日）以降に決定したとハローワークから連絡がありました。10月中は結果が出るまで1人1社しか受験できない形になります。基礎学力の定着も含め、焦らず落ち着いて試験に臨めるよう、この夏休みを利用して、しっかりと準備を進めていきましょう。

■ 日本学生支援機構の予約採用受付終了について



今年度の日本学生支援機構の予約申込みの状況についてお伝えします。第2回目の6月申込みについては、7月の2週目までに確認書等、学校にご提出いただいた書類の発送は済んでおります。11月中に審査結果が学校に送られてくる予定です。第3回目の7月申込みについては確認書のチェックをすべて終え、8日3日（月）には発送する予定です。審査結果は12月中には送られてくることになっています。

今年度は、昨年度よりも50名以上、3年生が増加し、日本学生支援機構の予約申込みを希望する人が最終的に約60名に上りました。学校としましては、生徒諸君には慣れない書類で完全に理解しての申込みは難しいと考えております。ただし、確認書の記載事項など、例年よく見られるミスについては、最低限のことを徹底してお伝えしていますので、「本人の欄は必ず本人が書く」などといったことは守ってほしいところでした。明らかに話を聞いていなかった、あるいは「必ずお家の方に伝えて」と念押ししたことを伝えていなかったと思われる決定的なミスが何件かありました。特に今年度はコロナウイルス感染症のこともあり、寮生の実家とのやり取りがなかなか難しかったと思われるのですが、次年度以降、現1・2年生で、大学や専門学校に進学の際に日本学生支援機構の奨学金の貸与や給付の申込みを考えている人は、ガイダンスの際に注意点をよく聞いて書類等の提出をしてほしいと思います。特に寮生で希望する場合は、何度も書類を実家に送ることにならなくて済むようにしてほしいものです。部活動の合間を縫って、時間のない中、郵便局に足を運ぶのはなかなか大変だと思われるので、十分に注意しましょう。

日本学生支援機構は非常にシビアですし、担当者としましては「ミスがないように・・・」と神経質にならざるを得ません。この予約採用の受付業務は、進路指導係で担当していますが、ちょうど就職希望者のための求人票印刷や大学・短大の指定校推薦の一覧作成など、非常に忙しい時期と重なります。計画的に仕事を進めていますので、次年度以降、1・2年生のみなさんで申込みを考えている人は期日厳守でお願いいたします。

3年生のみなさん！「マイナンバー」の提出は済みましたか？ 「インターネットで入力した後、1週間以内に送付」となっていますので、大丈夫かと思いますが、不備があれば、日本学生支援機構から直接、各ご家庭に連絡が行きます。審査結果は11月～12月にかけて返ってきて、それに基づいて大学、短大、専門学校等の入学手続きの際に奨学金の申込みをして、初めて申込み完了となります。頭にしっかりと入れておきましょう！！

■大学等のオープンキャンパスについて

例年ですと、3年生はもちろん、1・2年生もこの夏休みを利用して、「大学等のオープンキャンパスにしよう!」と呼びかけるのですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、オープンキャンパスもこれまでとは異なる形で実施されるところが多いようです。『UNIV PRESS NEWS』(VOL.2)に、オープンキャンパスについての記事がありましたので、以下に引用します。自分の志望する大学・短大・専門学校がどのような形でオープンキャンパスを実施するのか、あらかじめよく確認して参加しましょう。



.....

オープンキャンパスは、志望大学の決定に欠かせない。

例年は3月後半から始まり、7~8月にはほぼすべての国公私立大が実施していた。秋以降にも行われ、大学によっては一般入試直前の時期まで行うところもある。しかし、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、多数の人が集まるイベントの開催が難しくなった。大規模総合大学では来場者が数万人となることもめずらしくなく、各大学では当初予定していた日程の中止を発表している。

こうした状況を受けて、今年はオンラインで行う「WEB オープンキャンパス」が注目を集めている。キャンパスでの開催を中止する代替として、コンテンツを制作し6月から公開する大学が増えてきた。時間や場所の制約がなく、どこからでも参加できるメリットも加わった。

主な内容は大学紹介、入試説明、施設紹介、模擬講義、入試対策講座、学生生活情報、駅からの道順など。これらが動画やスライドショーで展開される。

大学サイトに常設するタイプと、期日指定で開催するタイプの2種類があり、後者は事前申し込み制とする大学が多い。1対1で行われる個別相談は、指定アプリのインストールや時間予約が必要だ。

今年は大学入学共通テストの導入に伴い、入試改革を行う大学も多い。総合型選抜や学校推薦型選抜の受験を検討している生徒は、ここで情報の収集・確認をしておくといいだろう。

一方、小規模大学や実習・実技が多い学部学科のある大学は、オンラインではなくキャンパスで開催するところもある。参加人数を制限し、個別対応で体験プログラムを用意するなど、工夫しているようだ。

「WEB オープンキャンパス」で大学の理解を深めても、一度はキャンパスへ足を運んでおきたい。動画で視聴したキャンパスの様子は、「見せたい」部分だけを切り取った「クローズド」な情報でもある。生徒自身の目で感じる大学の雰囲気と一致しないこともあるからだ。

今までは多くの大学が集まって開催される合同説明会があった。ここで今までよく知らなかった大学との出会いがあり、資料を入手し、オープンキャンパスへ参加するという志望校選びのルートがあった。しかし、合同説明会も中止され、受験生の大学選びの機会が限られてしまった。そうなると、知名度の高い大学に志望者がよりいっそう集中する可能性もある。多くの大学を生徒が知るようにすることも大切になってきている。

■ 作曲家・古関裕而の話



第2号の故・志村けんさんの話でも少し触れましたが、3月から放送が始まったNHKの連続テレビ小説（通称：朝ドラ）『エール』（現在、放送休止）。臨時休業中に見ていた人もいるかもしれませんが、このドラマ（窪田正孝さんが演じる古山裕一）のモデルが福島市出身の作曲家・古関裕而（こせき・ゆうじ）であることがあちこちでPRされています。みなさんは古関裕而という人物を知っていましたか？ このドラマをきっかけに、特に3月以降は、さまざまな番組等で取り上げられていますので、認知度は高くなってきているのではないかと思います。仮に古関裕而という人物を知らなくても、「古関メロディー」にはみなさん知らず知らずのうちに触れているはずですよ。

残念ながら、今年は中止になってしまいました（※センバツ出場予定校の救済措置として交流試合の実施が決定しましたが、下記の大会とは別物です）が、古関裕而の代表曲の一つに、毎年、夏の全国高等学校野球選手権大会の開会式で甲子園球場に響き渡る「栄冠は君に輝く」があります。「♪雲はわき／光あふれて／天たかく／純白のたま／きょうぞ飛ぶ／若人よ／いざ／まなじりは／歓呼にこたえ／いさぎよし／ほゝえむ希望／あゝ／栄冠は／君に輝く」。1番の歌詞を書いてみましたが、メロディーが浮かび、歌える人は多いと思います。

他にも阪神タイガースの「六甲おろし」や読売巨人軍の「闘魂こめて」の作曲も手掛けています。プロ野球ファンはもちろん、プロ野球に関心のない人でも、聞いたことのあるメロディーだと思います。筆者は以前（松井秀喜選手が在籍していた頃まで）、巨人ファンでしたので、「闘魂こめて」に馴染みがありますが、「六甲おろし」もメロディーが流れれば普通に歌えます。「よりによってライバルチーム同士の歌を作曲するとは・・・」という見方をする人もいるかもしれませんが、それだけ古関の作曲力が優れていたということなのでしょう。ライバル同士といえば、早稲田大学応援歌「紺碧の空」と慶應義塾大学応援歌「我ぞ覇者」の作曲者も古関裕而です。受験生の頃、「♪紺碧の空／仰ぐ日輪／光輝あまねき／伝統のもと／すぐりし精鋭／闘志は燃えて／理想の王座を／占むる者われ等／早稲田／早稲田／覇者／覇者／早稲田」を「神宮球場（東京六大学野球の応援）で歌うぞ！」と心に決めて受験勉強に励んだ人も少なくないのかもしれませんが。実際に神宮球場で歌った人、そうでない人ということでしょうが、先の朝ドラの中で、「紺碧の空」が作曲される過程が描かれた際には、全国の早大OB・OG・関係者を中心に注目度が上がり、視聴率も好調だったようです。

古関裕而をモデルにしたドラマが描かれるようになった理由の一つに、1964年の東京オリンピックの開会式で流れた行進曲「オリンピック・マーチ」の作曲者であったことがあると思います。前回の東京オリンピックは、日本が高度経済成長で先進国の仲間入りをし、世界第2位の「経済大国」（1968～2009年）として位置づけられていく日の出の勢いの象徴であったとも言えます。疑問の声もある中で、東京オリンピック・パラリンピックは、それぞれ来年の夏に延期される形での開催がすでに決定していますが、まさにドラマのタイトル通り、この朝ドラには、今度の東京オリンピック・パラリンピックに「エール」を送るという思いが込められているのでしょうか。

古関裕而は数々の勲章を手にはしていますが、福島市の名誉市民第1号であり、福島駅東口駅前広場には2009年に生誕百年を記念して、愛用のオルガンをにこやかな表情で奏でる様子をデザインしたモニュメントが設置され、市民や観光客などに親しまれています。今回の話を通して、「栄冠は君に輝く」や「闘魂こめて」、「六甲おろし」などに対する見方が少しは変わりましたか？ ここに紹介したのは5000曲以上作曲したという古関裕而の曲のほんの一部に過ぎません。例えば、みなさんの身近なところで言うと、県外の学校も含めて多数の校歌を作曲しているとのことですが、少なくとも福島県内の小学校・中学校出身者は、母校の校歌の作曲者が古関裕而である可能性がありますよ。

文責：清水聖（進路指導主事）